

# 2019(平成31)年度 事業計画

2019/03/16

社会福祉法人 絢会

## もくじ

- ◆ 基本理念 ～ 目標体系
- ◆ 中期事業目標・中期事業戦略
- ◆ 生活支援の姿勢・在宅支援の姿勢
- ◆ 職員への思い
- ◆ 職員の心がけ
- ◆ 2018年度基本方針
- ◆ 組織図
- ◆ 数値指標

## ◆ 基本理念 ～ 目標体系



基本理念



私たちは、

# 普通に暮らす幸せを

1番大切にしています。

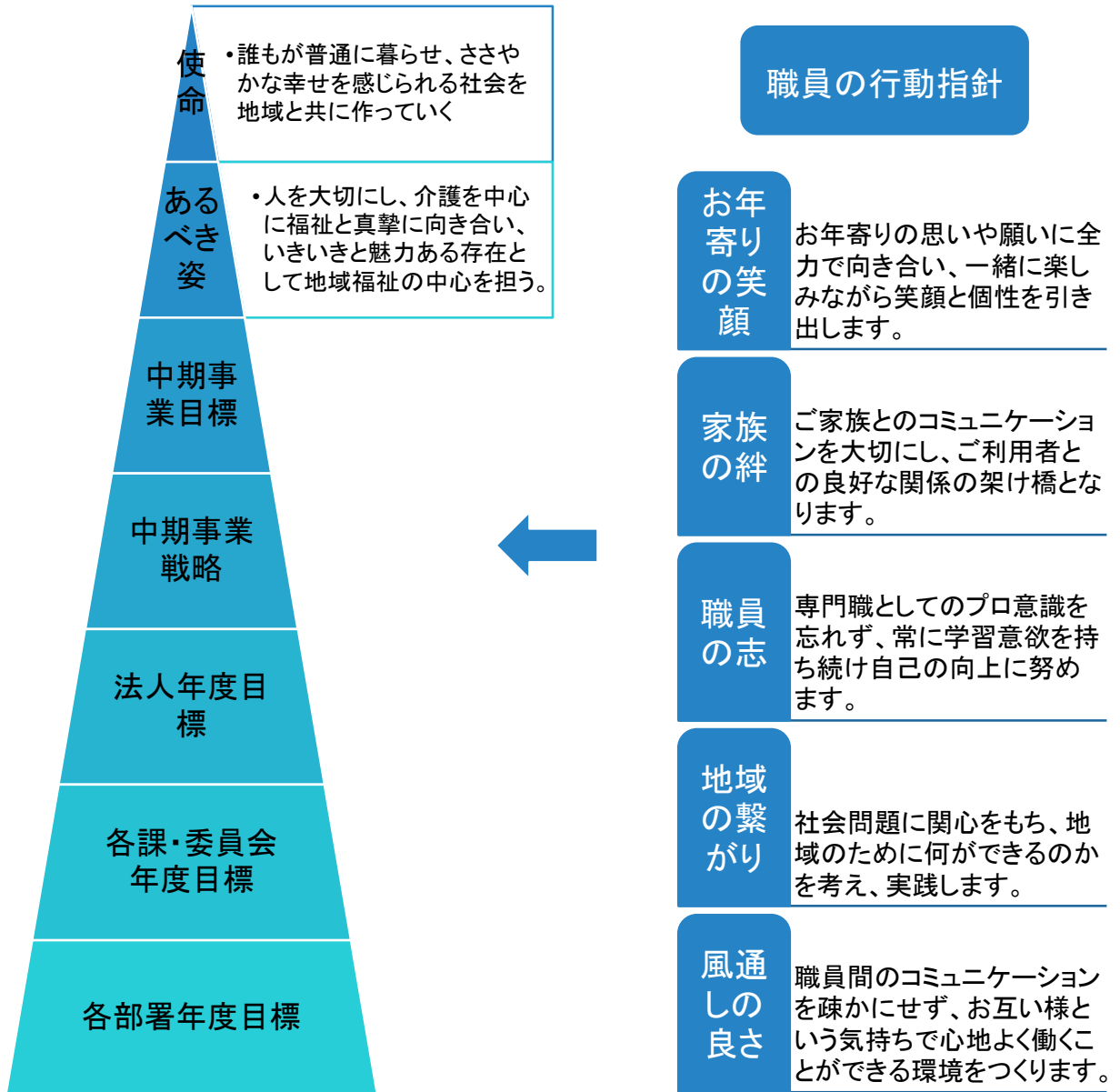
活動によって実現したいことは、  
誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を  
地域と共に作っていくこと。  
です。

そのためにやるべき事は、  
一人ひとりとしっかり関わる。  
ひとりをちゃんとケアする。  
人と人とのつながりを紡いでいく。

ことだと考えます。



# 基本理念【普通に暮らす幸せ】



- 使命/職員は何を大切に考えて仕事をするか
- あるべき姿/(2020(平成 32)年度末)にどのような組織であるべきか
- 中期事業目標/あるべき姿を達成するための具現化すべき目標
- 中期事業戦略/事業目標を達成するうえで重点としたいポイント

## ◆ 中期事業目標・中期事業戦略(2018年度～2020年度)

人を大切にし、介護を中心に福祉と真摯に向き合い、いきいきと魅力ある存在として地域福祉の中心を担う。

### I. 介護を中心に福祉と真摯に向き合う

- I-1 質の高い基礎介護力の維持・向上
  - ①介護の質を評価する仕組みづくり
  - ②介護のやりがいを見つめなおす
  - ③目標を設定して実行するチーム
- I-2 地域福祉への貢献
  - ①地域行事やボランティアへの積極的な参加
  - ②地域ニーズの発掘とサービスの実践
  - ③ファンドレイジングの手法を用いた公益活動

### II. いきいきと魅力ある存在となる

- II-1 個性が活きる福祉人材の育成
  - ①次世代を担う福祉人材の採用
  - ②個別研修カリキュラムの実施
  - ③未来が描けるキャリアパスと人事制度
- II-2 優しい環境
  - ①ICTを活用した情報の共有と一元化
  - ②健康で働きやすい職場
  - ③活発なコミュニケーションで明るい職場
  - ④環境に配慮した職場

### III. 財政基盤の安定化

- III-1 数値目標
  - ①当期資金収支差額 (毎年:7百万円以上)
  - ②年度末預金 (2020(平成32)年度末:9千万円以上)

## ◆ 生活支援の姿勢

お年寄りの方々に安心して生活していただけるよう努力します

- 馴染みの物、馴染みの関係を大切にします。
- お年寄りの身体の事を理解する努力をし、出来る事に目を向け心身ともにサポートします。
- 常にお年寄りの立場に立ち、探究心、向上心をもって継続してケアの質を高めます。

## ◆ 在宅支援の姿勢

在宅で暮らし続けるために、事業所の枠に収まらない複合的な支援をします

- 利用者様ひとりひとりと向き合い、潜在的な思いや能力を引き出し、チームとして同じ目標に向かいチャレンジしていき「気持ちを支えるケア」を実践します。
- 急な状況の変化にも迅速に対応ができ、生活状況に合わせて最善の方向へと一緒に考えることで、家族様の心の負担を少しでも軽く出来る「よりどころ」になります。
- 利用者様の心を前向きに動かし、「まだまだ出来る事」をサポートしながら心と体を元気にします。

## ◆ 職員への思い

職員も幸せになるべきです。人間的な成長は自身もご利用者も、そして周りの人も幸せにしていくと考えます。働きやすい職場で、やりがいをもって生き生きと働くことが自己実現につながり、人間的な成長を促すと信じ、人財育成に取り組みます。

### 自己実現を応援します

- 当法人で働くことがステップアップの場であって欲しいです。目の前のこと、些細なことでも疎かにせず、自分のあるべき姿を思い描き自己研鑽に励む職員を応援します。
- 迷い悩むことは当然のこと、一緒に悩み、考えられる仲間でありたいと思います。

### 働きやすい職場を創造します

- ワークライフバランスを大切にし、多様な働き方を受け入れられるような体制を整えます。
- 情報の滞りが人間関係に悪影響を及ぼしてしまうことがあります。情報の流れを整備し共有化を推進します。

### やりがいをもって生き生きと働くことを支援します

- 成功体験を積み重ねていくことが自信を生みます。目標設定と振り返りをしっかり行い、成果を確認することが、やりがいにつながります。
- やらされる仕事はつまらない。自分たちで問題を発見し、考え解決していく仕事のほうが楽しいはずです。
- 手段と目的を混同させない。「何のために」という目的を伝えること、見失わないことが大切です。
- 自らの個性を生かしながらもチームに貢献する職員を応援します。

## ◆ 職員の心がけ

### 気持ちの良い挨拶をすること

- 『関係性が円滑になります』
- 挨拶は、人と人とのコミュニケーションのはじまりです。気持ちの良い挨拶は、自分も相手も心地よい気持ちになり、その場の雰囲気も良くする事ができます。

### 素直であり続けること

- 『飛躍的に成長します』
- 謙虚に耳を傾け、学ぶ姿勢で相手の人に接します。先輩方や後輩、周りの人から信用と信頼を得られ、たくさんのことを学びとることが出来ます。

### 努力を惜しまないこと

- 『人間性を育みます』
- 創意工夫を重ね、一生懸命に与えられた仕事に打ち込むことです。何か壁にぶつかっても諦めず、努力を続けることで自分の足りないところが見つかります。

### 利他の心で判断すること

- 『正しい判断を促します』
- 「自分だけがよければ」という利己の心ではなく、「人によかれ」という利他の心で考えます。他の人の気持ちを汲みとれるようになり、広い視野と深い思考で考えられるようになります。

### 感謝を常に忘れないこと

- 『人生を豊かにします』
- 人は必ず誰かと関わって生きています。今を当たり前と思わず、お蔭様という気持ちで感謝を示すことが、周りの人と自分の幸福感となります。



## ◆ 2019年度 基本方針

### 1. 利用者様の暮らしをみんなで支えます

#### (ア) 排泄ケアでみんなスッキリ

排泄を中心に据えた生活づくりで、食事、入浴をはじめとしたケアを見直していきます。利用者様も職員もスッキリが実感できるケアを目指します。

#### (イ) チームで連携して暮らしを支えます

利用者様の暮らしを細やかに支えるために、企業内SNSをはじめとしたICTを活用し、他職種、他事業所も迅速に連携できる環境の整備をすすめます。

### 2. 支え合い成長できる人材育成を目指します

#### (ア) 支え合える関係をつくります

面談をはじめ、職員同士のコミュニケーションが図れる場を活用し、職員が孤立せずにお互いを支え合えるよう、多方面からサポートができる体制を整えます。

#### (イ) 組織的な人材育成に取り組めます

研修カリキュラムを整理し、各カテゴリーでの研修を計画的に実施します。また、OJTを組織的に強化します。外部研修への積極的な参加に加え、講師を招いての研修会を増やします。

### 3. 安心して働くことができる環境をつくります

#### (ア) 働く環境の改善をします

個人に過重な負担を強いることなく、それぞれの能力が発揮できるよう、適正な人員配置と業務分担、有給休暇の取得推進や福利厚生整備など、働く環境の改善をします。

#### (イ) 災害に備える体制を整備します

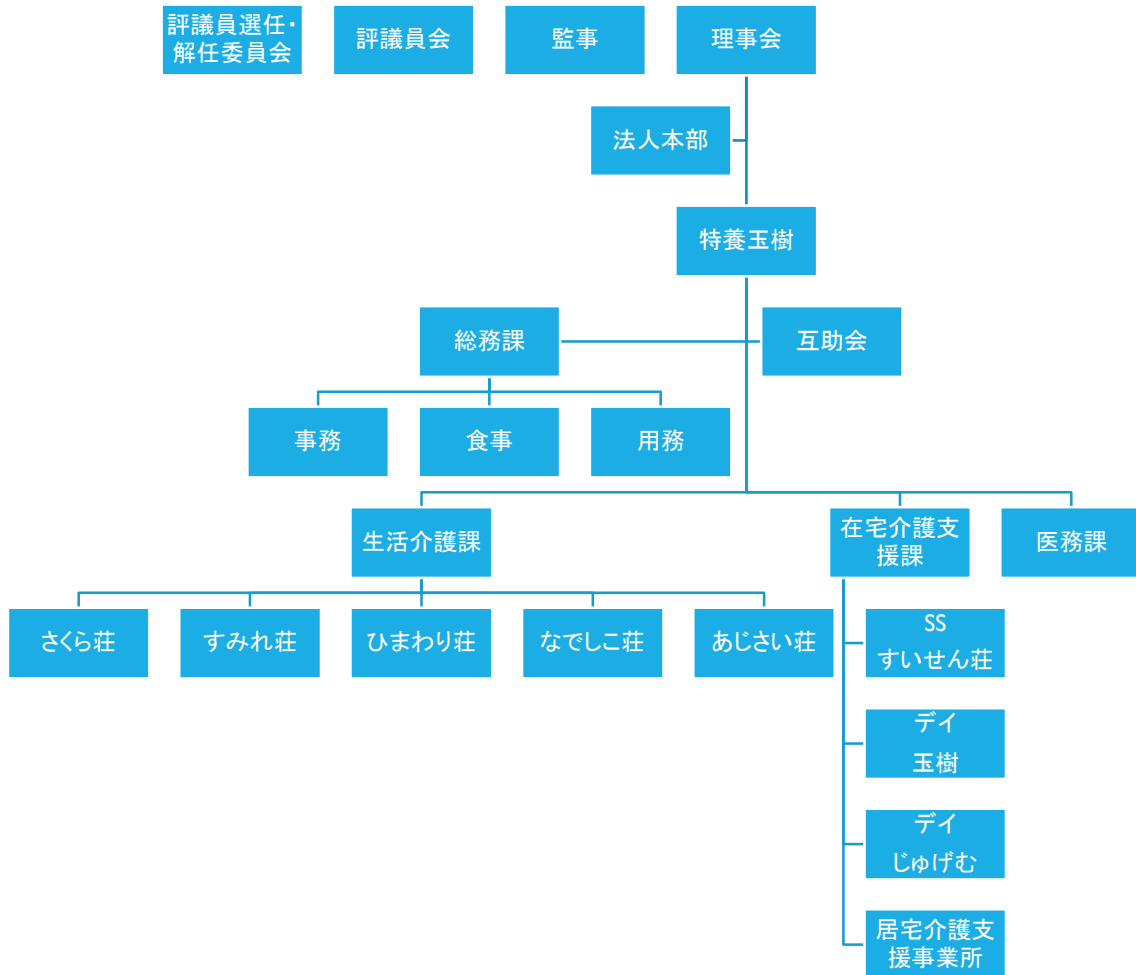
災害時の備えを見直し、備蓄品等の整備をします。また、迅速に連携がとれる体制を構築します。

### 4. 地域の暮らしを考えます

#### (ア) 地域の暮らしを支える取り組みをします

ボランティアや活動を支援してくれる方たちと協力しながら、地域の暮らしを支える新たな取り組みを企画していきます。

◆ 組織図



◆ 数値指標

	特養	ショート	デイ玉樹	デイ じゅげむ	居宅介護 支援事業 所
利用者定員	50	10	25	10	-
稼働日数	366	366	310	314	-
稼働率	99.0	100.0	82.0	81.0	-
一日平均利用者数	49.5	10.0	20.5	8.1	-
利用者延べ数	18,117	3,660	6,355	2,543	-
単価(1人1日当たり)	13,821	14,204	9,734	10,940	-
総収入(千円)	<b>250,400</b>	<b>51,985</b>	<b>61,860</b>	<b>27,820</b>	<b>22,000</b>